



シェアリングエコノミーに 未来を託す 秋田県湯沢市

平成29年6月に発表された政府の新成長戦略「未来投資戦略 2017」で、“シェアリングエコノミー”が地方自治体の行政課題を解決する重要な施策であると位置付けられ、同年度内に30地域におけるシェアリングエコノミーを活用した地方自治体の事例の創出が指標として掲げられた。

個人がもっている資産等（スキルや時間等の無形のものを含む）を、インターネットを介してシェア（貸借・売買・提供）していく新たな経済のスタイルを地方自治体がどのように取り入れているのか、いち早く導入を実現し、“シェアリングシティ”として名乗りをあげた秋田県湯沢市を訪ねた。

湯沢市から望む
鳥海山

秋田県



小さな役所が目指す “新しい公共”

湯沢市